

**「トイレットペーパーと同じように生理用品を。
常識を一緒に変えよう！」
岡山県内の高校の個室トイレに生理用品を設置しよう！
実証実験結果報告書
(2024年2月20日版)**

2024年2月20日

生理革命委員会

目 次

はじめに	2
I. 実証実験結果	
■実証実験の経過	3
■実証実験の実施状況	4
■参加校のアンケート結果	
(1)事前アンケート（対象：生理を経験したことがある人）	5
(2)事前アンケート（対象：生理を経験したことがない人）	11
(3)事後アンケート（対象：生理を経験したことがある人）	16
(4)担当者アンケート（対象：学校の本件担当者）	20
■不参加校のアンケート結果	21
II. 結果のまとめと問題提起	
■事前アンケートより	26
■事後アンケートより	27
■不参加校アンケートより	28
■問題提起	29
おわりに	30

はじめに

生理革命委員会は、高校の「総合的な探究の時間」をきっかけに生まれました。

SDGs に関するテーマをひとつ決めて、グループで探究活動をするようになっていました。ジェンダーの教室に集まった3人がたまたま話していてポロっと出たひとこと「私、トイレにナプキン置くのやりたいんよ」。それがこの活動の始まりです。

高校2年生の時には、生理についてのアンケート調査や生理用品を設置する実証実験を校内で行いました。その結果、生理の貧困（＝生理に関する衛生的な手段や教育が十分に届いていない状態）の存在が確認できました。それと同時に、岡山県内の他の高校にも同様に、生理の貧困の状態があるのではないかと考え、取組を拡げていく必要性を感じました。

そこで、「生理革命委員会」として、「トイレットペーパーと同じように生理用品を。」を目標に、継続してこの問題の解決に向けて取り組んでいくことを決めました。

さまざまな立場の方の応援もあって、2023年に入ってからオンライン署名活動とクラウドファンディングを実施しました。クラウドファンディングでは、県内公立高校に1年間生理用品を設置する際にかかるであろう費用の200万円を目標にし、たくさんの方の支えで達成に至りました。

こうした経過を踏まえて、2023年6月13日に岡山県議会に県内公立高校トイレに生理用品の設置を求める陳情書、岡山県教育委員会に県立高校トイレへの生理用品の設置や私立及び市立高校への働きかけ、理解促進が必要な場合の生理用品設置の実証実験の実施を求める提言書を提出しました。

岡山県議会6月定例会での全会一致による陳情の採択を受け、県内公立高校での実証実験の実施に向け、8月下旬から9月にかけて説明会や個別相談会を開催しました。3ヶ月を1クールとする県内公立高校での実証実験は9月下旬から随時始まっており、2024年2月1日時点で複数の高校で1クール目が終了しています。

本報告書では、実証実験に関する各種アンケート結果を示すとともに、この取組を通じて見えてきた成果と課題を整理します。「トイレットペーパーと同じように生理用品を。」という目標の達成に向けて、生理用品を購入できない、または交換する頻度を減らすといった経済的理由で生じる問題はもとより、生理用品が手元になく学校で困ったことがあるなどの心身の健康にかかわる問題について、多くの人と一緒に今のあり方を変えていけるよう、共に考え、取り組んでいきたいです。

I. 実証実験結果

■実証実験の経過

①陳情書・提言書

2023年6月13日：岡山県議会に陳情書を提出、岡山県教育委員会に提言書を提出

2023年7月5日：岡山県議会6月定例会にて、全会一致で陳情を採択

②実証実験

案内送付日：2023年8月30日

案内送付先：県内公立高校78校（県立高校52校、市立高校12校、特別支援学校14校）

説明会開催：計20校参加（8月22日5校、8月23日11校、8月24日4校）

個別相談会：計3校参加（9月12日、9月15日、9月26日）

参加学校数：8校

アンケート：参加校に対して、以下についてGoogleフォームでの回答を求めた

(1)事前アンケート（対象：生理を経験したことがある人）1310件

(2)事前アンケート（対象：生理を経験したことがない人）691件

(3)事後アンケート（対象：生理を経験したことがある人）965件

(4)担当者アンケート（対象：学校の本件担当者）6件

※回答件数は2024年2月17日23時59分時点

③中間報告会

開催日：2023年11月24日開催

参加者：23名（内訳：議員8名、民間企業5名、高校教員3名、高校生3名、
NPO/NGO2名、行政機関1名、個人・一般1名）

④実証実験不参加校へのアンケート

送付日：2024年1月9日

送付先：県内公立高校70校（実証実験参加校を除く実証実験案内校）

方法：Googleフォームでの回答

締切日：2024年1月19日

回答数：24校（県立高校17校、市立高校1校、特別支援学校6校）

■実証実験の実施状況

・参加校：8校

	学校名	開始時期
1	岡山県立倉敷工業高等学校	9月25日～
2	岡山県立津山商業高等学校	10月18日～
3	岡山県立笠岡高等学校	10月19日～
4	岡山県高梁市立宇治高等学校	10月19日～
5	岡山県立倉敷琴浦高等支援学校	10月末ごろ～
6	岡山県立津山東高等学校	11月6日～
7	岡山県立岡山城東高等学校	11月8日～
8	岡山県立玉島高等学校	11月上旬ごろ～

・生理用品の配布

本取組に先立ち、2022年度に実施した岡山市立岡山後楽館高等学校における実証実験結果（1人あたり2.5枚/月の利用）を踏まえて、参加校の女子生徒数に応じて3か月分の必要数を算出した。

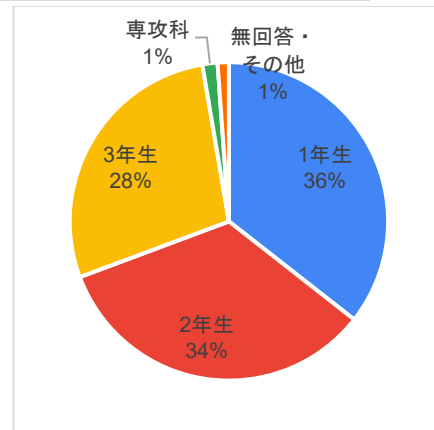
大きいサイズと普通サイズの2種類を、おおむね4：6の割合で、株式会社マスカット薬局を通じて送付した。

■参加校のアンケート結果

(1)事前アンケート（対象：生理を経験したことがある人） ※学校名は割愛

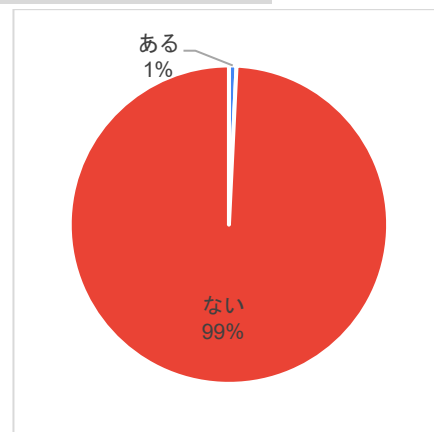
1. あなたの学年を回答してください。（無理のない範囲で回答してください）

1年生	466
2年生	442
3年生	367
専攻科	20
無回答・その他	15



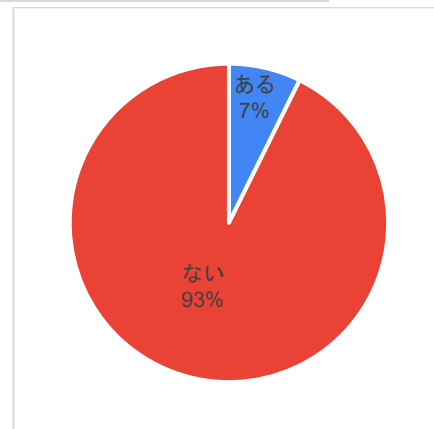
2. 経済的な理由で、生理用品が手に入らなかったことがありますか？

ある	10
ない	1300



3. 経済的な理由以外で、生理用品が手に入らなかったことがありますか？

ある	96
ない	1214



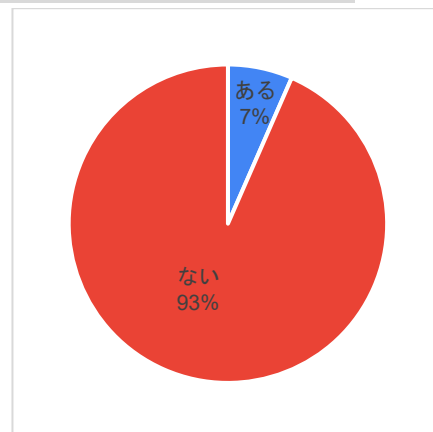
4. 前の質問で「ある」と答えた方は、無理のない範囲で具体的に理由を教えてください。

※回答数 77 件から抜粋

生理用品を家に忘れたり、学校で急に生理がきたから。
出かけ先で持っていなかった。
自分の使っている種類の物が無かった時
持参の予備がなくなって学校や店のトイレにもなかったから
忙しくて買いに行けなかった。
自分で買うときにお金がギリギリだったりした。
夜用のナプキンが高いため昼用のナプキンしか買ってもらえなかった。
親が片親で父親のため言いにくかったり、急に来た時金欠で買えなかったりすることがある
家族に言えなかった
コロナの自粛期間中はドラッグストアなどでは売り切れていた
避難所で生活を始めて間もない頃

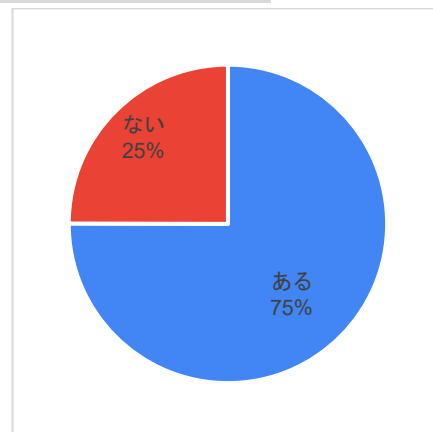
5. 経済的な理由で、生理用品を交換する頻度を減らしたことがありますか？

ある	86
ない	1224



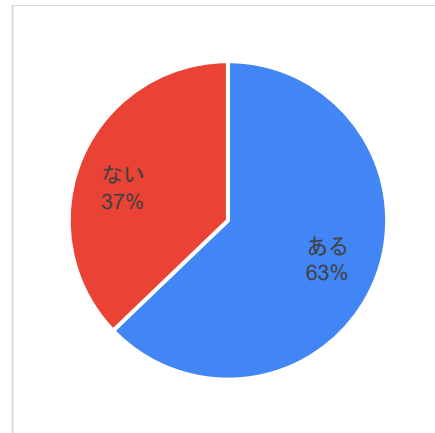
6. 学校に生理用品を持って来ていなくて、困ったことがありますか？

ある	983
ない	327



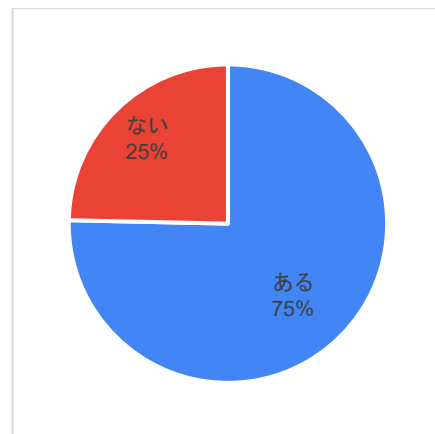
7. 学校に生理用品を持って来ていても、トイレに持って行くのを忘れて困ったことはありますか？

ある	823
ない	487



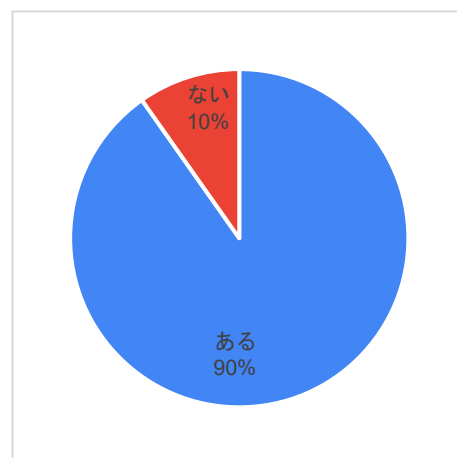
8. 生理用品を人から借りたことはありますか？

ある	987
ない	323



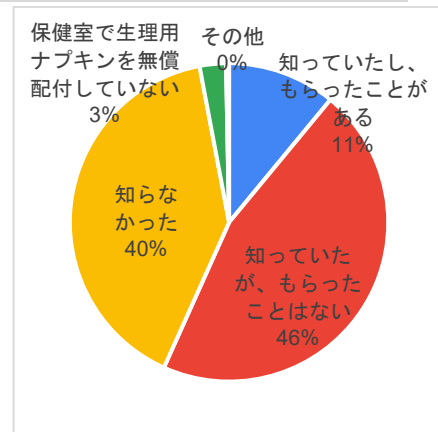
9. 生理がきたとき、友達に言ったことがありますか？

ある	1182
ない	128



10. 学校の保健室では生理用ナプキンをもらうことができますが、知っていましたか？

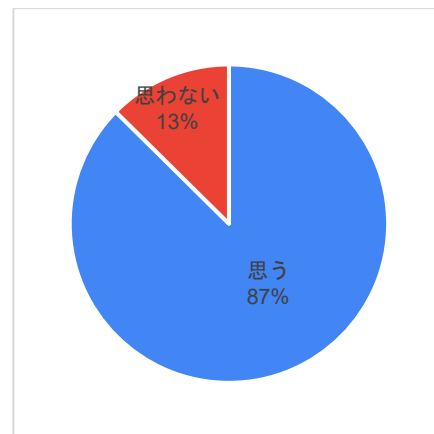
知っていたし、もらったことがある	144
知っていたが、もらったことはない	599
知らなかった	528
保健室で生理用ナプキンが無償配付していない	35
その他	4



11. もしも、学校のトイレにトイレットペーパーと同じように生理用品が常備されていたら、

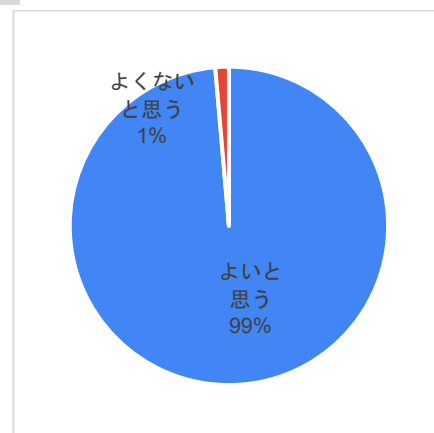
あなたは使うと思いますか？

思う	1145
思わない	165



12. 生理用品の無償配布についてどう思いますか？

よいと思う	1292
よくないと思う	18



13. 上記のように回答した理由を教えてください。

使うと思う×よいと思う（※1133 件のうち、自由記述回答数 869 件から抜粋）
<p>●安心感に関する記述</p> <ul style="list-style-type: none">・基本は自分で持っていくべきだけど、予期せず生理になる日もあるから・いざという時になかったら、制服のスカートがグレーで血が付くとどうしても目立ってしまい、恥ずかしいし、困ることがあるから
<p>●経済的側面に関する記述</p> <ul style="list-style-type: none">・年間で買う生理用品の金額はだいぶ高いし、人によって生理の有無や使う頻度、数が違うので、そこに格差が生まれないようにすべきだと思ったから。・親に相談しにくかったり、経済的な理由で生理用品を持ってない人もいるだろうから
<p>●多様性に関する記述</p> <ul style="list-style-type: none">・学校には色んな環境で生活している人達がいると思うし、この取り組みから学校内だけでなく全国的にこの取り組みが採用されると良いなと思ったから。・生理になったと人に言いづらい環境にいる人もいると思うから。手に取りやすいところにあると忘れたときにいい。
<p>●暮らしやすさに関する記述</p> <ul style="list-style-type: none">・トイレトペーパーは備品として置かれていて、当たり前のように使っているのだから生理用品も当たり前に見えるようにした方がより良い学校生活を送りやすいと思うから。
使わないと思う×よいと思う（※159 件のうち、自由記述回答 122 件から抜粋）
<p>●衛生面に関する記述</p> <ul style="list-style-type: none">・無料配布はありがたいけど、衛生面的にどうかは思う。・清潔に保管されるのであればとてもいい企画だと思います。
<p>●公平性に関する記述</p> <ul style="list-style-type: none">・予期せず生理が来るかもしれないし、経済的な理由で生理用品を使用できないのはよくないと思うから。・経済的理由で手に入りにくい人も生理用品を忘れた人も必ず必要なもので、平等に手に入るようにするための対策は必要だと思うから。
<p>●選択肢に関する記述</p> <ul style="list-style-type: none">・私は自分にあったナプキンを使用したいので自分で用意しようと思うが、周りの人で困って、持っている人を探している人がいたりするのでであると便利だとは思う。・無償で配布されるのは嬉しいけど、自分の使っているやつを使いたかったりもらうのに少し抵抗があるから配布されても使わないかもしれない。

使うと思う×よいと思わない（※12件のうち、自由記述回答8件を全掲載）

●財政面に関する記述

- ・税金で配布されているのだとしたら、もっと重大な他の問題にそのお金を使ったほうが良いとおもう
- ・財政負担。
- ・基本生理用品は自分で買うものだから。
- ・自分の生理がきていないのにお金を払いたくない

●衛生面に関する記述

- ・衛生面が気になるから

●トラブルに関する記述

- ・家に持って帰る人がいそう
- ・必要もない日にたくさん持って帰る人が出るという可能性があるから。保健室にあるから取りに行けばいい。みんななってるだろうから羞恥心とかいらん。

●恥ずかしさに関する記述

- ・生理という単語を友達と話すときに交えるのが恥ずかしく、家に忘れてしまっても借りることができませんでした。トイレに持っていくことも見られることが恥ずかしくて、不潔で良くないと思っても学校のトイレで変えることがないので、設置されるならとてもありがたいし助かります。

（※記述内容と回答項目が一致していないため、回答間違いの可能性もある。）

使わない×よいと思わない（※6件のうち、自由記述回答4件を全掲載）

●選択肢に関する記述

- ・合う合わないがあるから。
- ・自分の肌に合う合わないがあるから、個人にあったものを使うのが一番いいと思う。

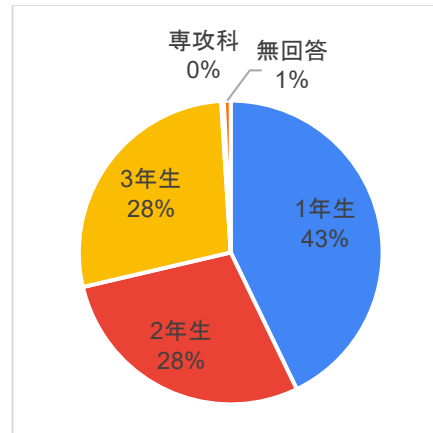
●公平性に関する記述

- ・人によって合うものと合わないものがあるから、合わないものをもらったときに使い道が無くて困るから。それと、人によって生理用品の使う量が違うので余るなどしても困るから。
- ・全部が全部無償化ではなく、生活保護など受けている人だけに無償などの制度にするべき

(2)事前アンケート（対象：生理を経験したことがない人） ※学校名は割愛

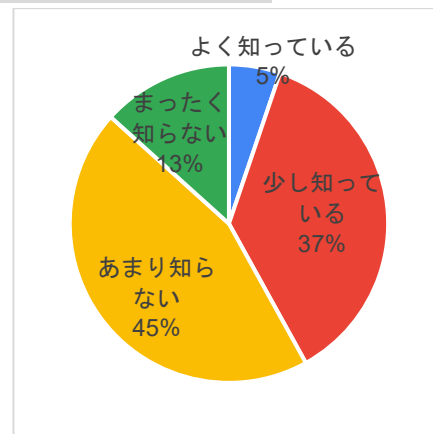
1. あなたの学年を回答してください。（無理のない範囲で回答してください）

1年生	296
2年生	197
3年生	191
専攻科	2
無回答	5



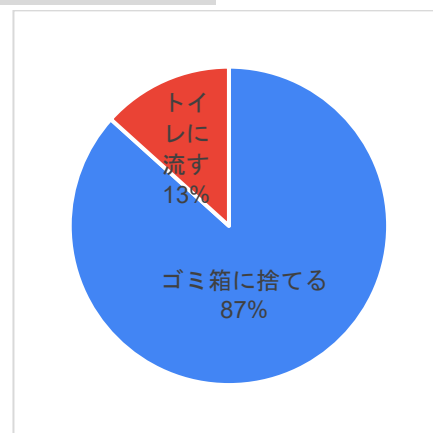
2. 生理について、あなた自身はどのくらい知っていると思いますか？

よく知っている	36
少し知っている	254
あまり知らない	309
まったく知らない	92



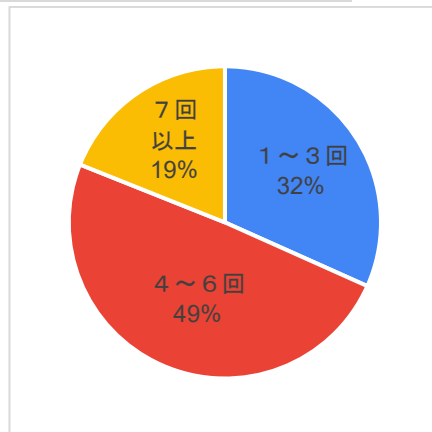
3. 使い終わった生理用品は、どのように処理すると思いますか？

ゴミ箱に捨てる	599
トイレに流す	92



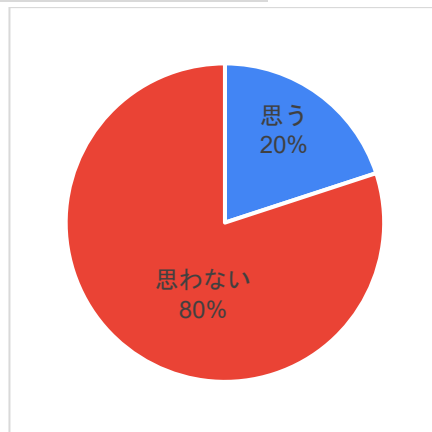
4. 最も多い日で、何回くらい生理用品を交換する必要があると思いますか？

1～3回	219
4～6回	341
7回以上	131



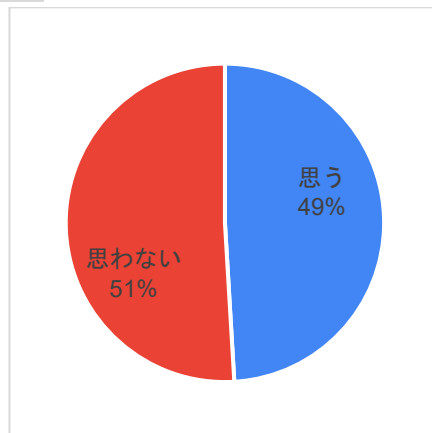
5. 生理用品について、使ってみたい・もっと知りたいと思いますか？

思う	138
思わない	553



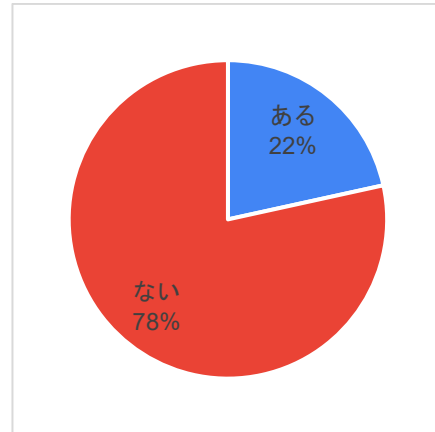
6. 生理についてもっとよく知りたいと思いますか？

思う	339
思わない	352



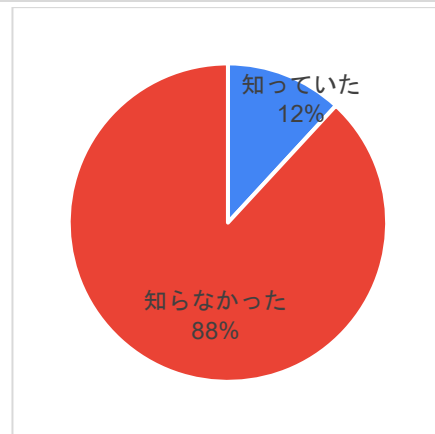
7. 生理について、友達と話したことがありますか？

ある	149
ない	542



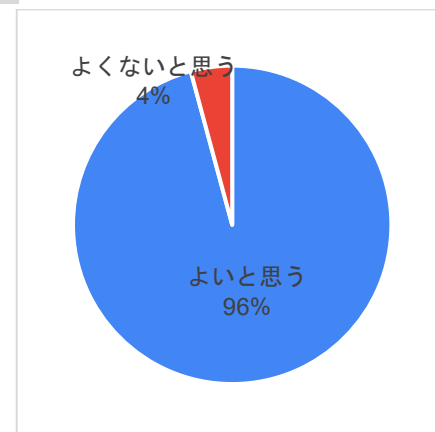
8. 学校の保健室では生理用ナプキンをもらうことができますが、知っていましたか？

知っていた	82
知らなかった	609



9. 生理用品の無償配布についてどう思いますか？

よいと思う	662
よくないと思う	29

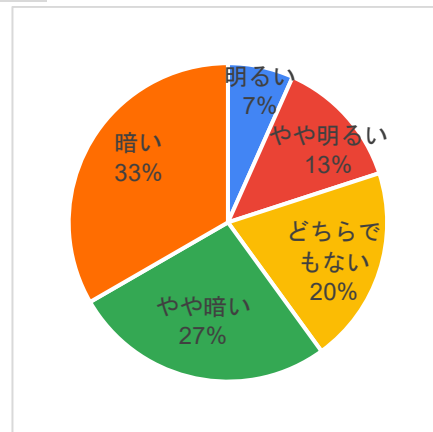


10. 上記のように回答した理由を教えてください。

よいと思う （※662 件のうち、自由記述回答数 535 件から抜粋）
●アクセスに関する記述 <ul style="list-style-type: none">・急に生理になったときに置いておくと安心だし、トイレに置いておくことで保健室に行き取りに行くのが恥ずかしいと思う人にとってすごく助かると思ったから。・家族に同性がいない人や思春期初期の人は、生理用品を購入しにくいかもしれないから、自由に手に入れられるのは良いと思う。
●経済・財政面に関する記述 <ul style="list-style-type: none">・男子にはない負担なので無料にした方が平等になると思うから・毎月来るので生理用品だけですぐいお金かかりそうだから・経済的理由で購入の出来ない人や、簡単に誰でもに相談することが出来ることではないので無償で一律配布することによって女性のみならず男性にも理解してくれる人などが増える可能性が少しでもあると思ったから。・経済的にやさしい税金はこういうことに使うべきだと思う。
●体調に関する記述 <ul style="list-style-type: none">・将来への大切なことだから・人間はいつだって女性から生まれてくるから、もっと丁寧に女性を扱うべきだと思うから。・健康に関することを補助してもらえると過ごしやすくなると思うから。
●その他に関する記述 <ul style="list-style-type: none">・ニュースで生理用品を設置した学校の取材を見た。今の時代、生理用品を設置している学校はたくさんあるから。・なくて困るんならあったほうがいいから。実際は多分違うし怒られるかもしれないけど、トイレットペーパーがなかったら困ると近いイメージを持っている。
よいと思わない （※29 件のうち、自由記述回答 10 件を全掲載）
●財源に関する記述 <ul style="list-style-type: none">・税金だから ・俺たちの金を女に使うな洋式トイレ置くなりいい・税金が使われるから ・また税金が増えると思うから・約 6000 万人位の人数の配布するなら財源どうするんですか？
●自身での購入に関する記述 <ul style="list-style-type: none">・自分で買え ・買わなくていいという考えが生まれる・自分で払うべき ・無償は良くないと思うから
●その他の記述 <ul style="list-style-type: none">・危なそうだから

11. 生理についてどんなイメージを持っていますか？

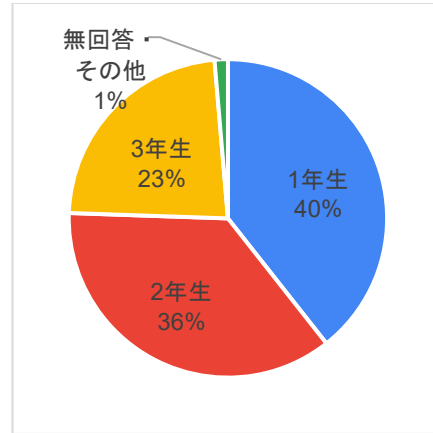
明るい	23
やや明るい	23
どちらでもない	263
やや暗い	214
暗い	168



(3) 事後アンケート（対象：生理を経験したことがある人）

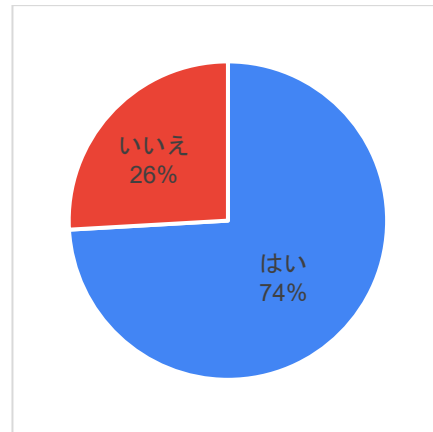
1. あなたの学年を回答してください。（無理のない範囲で回答してください）

1年生	380
2年生	349
3年生	223
無回答・その他	13



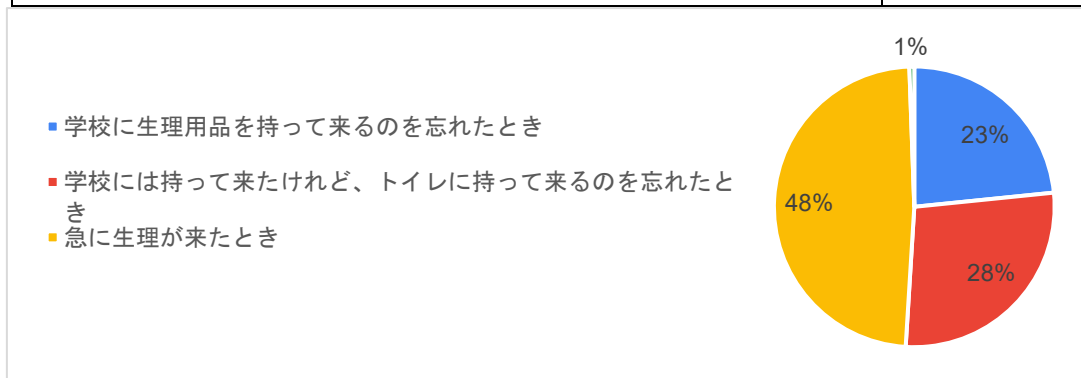
2. 今日までに、個室トイレに置かれていた生理用ナプキンを1度でも利用しましたか？

はい	715
いいえ	250



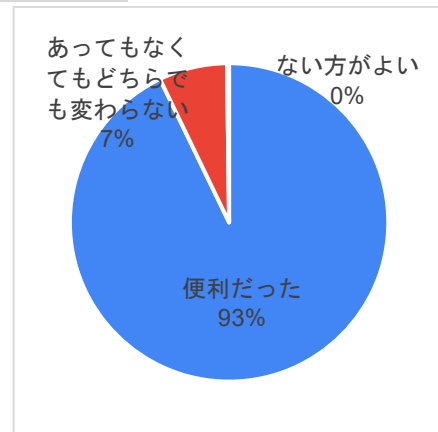
3. 前の質問で「はい」と答えた方は、いつ利用しましたか？

学校に生理用品を持って来るのを忘れたとき	167
学校には持って来たけれど、トイレに持って来るのを忘れたとき	197
急に生理が来たとき	346
次に生理が来たときのために（保管用）	4



4. 学校の個室トイレに生理用ナプキンがあるのはどうですか？

便利だった	896
あってもなくても どちらでも変わらない	67
ない方がよい	2



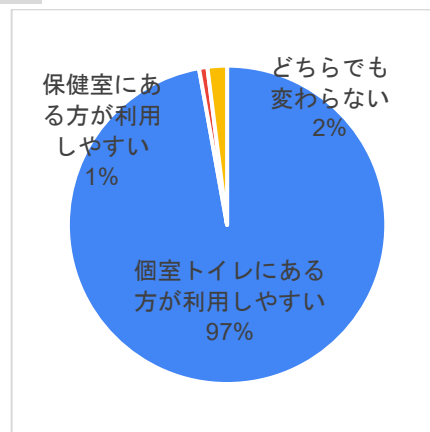
5. 上記のように回答した理由を教えてください。

便利だった (※896 件のうち、自由記述回答数 715 件から抜粋)
<p>●助かったという記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレに持ってくるのを忘れて困った時に助かったから。 ・自分で持って来た物を使い切ってしまう困ったときにとっても助かったから。 ・急にきた時は何回もトイレに行かずにすんだので本当に助かりました。 ・移動教室などの関係でトイレに持っていけないときもあったので助かった。休み時間も短いので個室にあると安心できた。
<p>●便利さ・安心感に関する記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急になったときにナプキンがなくて困ることがなかったし、保健室までもらいに行くよりすごくいいので便利だと思った。 ・今までは突然生理が来たときにナプキンを持っていなかったりして困っていたけど設置されてからは焦ることがなくなってすごく便利だった。 ・私は生理不順なので周期じゃない時に生理が来る時がよくあるのでその時に持ってないっていう不安がなくなった ・あ、今日持ってきてない…誰かに借りなきゃ…という憂鬱な気持ちがなく、いつ来ても大丈夫、なんとかなる、という安心感がものすごくあってよかった。生理、という辛い期間でも学校が少し安心できる場所になった気がしたから。
<p>●恥ずかしさに関する記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラスにいたらどうしてもナプキンをかばんから出すのに抵抗があるので、隠さず持っていかなくて良いため便利 ・教室でナプキンをかばんから取り出すのが気まずかったし、生理が急にきたときに2回目のトイレに行くと、「なんで二回目？」と思われるのが嫌だったから。 ・忘れても大丈夫という安心感がある、保健室にとりに行く場合保健室にいる他の人に配慮しつつ小声で聞いて、ナプキンをもらうのが恥ずかしいので良いと思う

<p>●その他の記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休み時間にもう一度トイレに行く必要がなくなるから ・トイレ掃除のときに毎回減っていたから。
<p>あってもなくてもどちらでも変わらない (※67 件のうち、自由記述回答 49 件から抜粋) 自由記述回答者の全員が、生理用品使用の有無を問う設問 2 で「いいえ」と回答</p>
<p>●自分は使わなかったという記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常に持参しているので借りることがないから。 ・自分に合うサイズとか羽の有無があるから必要なら持ってくる
<p>●実施方法に関する記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3 個程度しか置いていないので、少ない個数を消費するのも申し訳ないと思いいにくいです。よく箱が空になっているのも見たのである程度の量を個室に置くべきだと思います。 ・無くなっていることの方が多かったから
<p>●製品に関する記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイズが小さい ・肌に合うかわからなかったから使おうと思わなかった。
<p>●衛生面に関する記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろんな人がトイレを使っていて菌がついてそうであまり使いたくないから。
<p>ない方がよい (※2 件のうち、自由記述回答 2 件を全掲載)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・急に生理が来たときでも困らなかったから (※記述内容と回答項目が一致していないため、回答間違いの可能性もある) ・設置場所が原因だが、ぶつかって落としてしまうことがあり、注意を払わなければいけないが大変だった。しかし、設置場所が変われば急な生理に対応ができ、良いと思う。

6. 従来の保健室に取りに行く方法と比べてどうですか？

個室トイレにある方が利用しやすい	934
保健室にある方が利用しやすい	6
どちらでも変わらない	25



7. 生理用品の設置方法や製品の種類、管理方法などに関するアイデアや改善案、

その他のご意見・ご感想などを教えてください。（※抜粋）

●感想

- ・個室トイレにあってすごく便利だったので続けてほしいです。
- ・以前からあったらいいなと思っていたので、今回とても嬉しかったです。実現できてほしいなと思います。
- ・とても良くて気が楽になりました。ありがとうございます
- ・トイレに持っていくのを忘れて困ったことが何度もあったので個室があるとありがたいです。今までは友達に借りていたけどそういうこともなくなるのでとても良いと思います。私みたいに助かった人がたくさんいると思うのでこれからも設置を続けてほしいです。

●ルールに関する記述

- ・このまま個室トイレに設置していいと思う。だけど、その生理用品のゴミが散らかっていることがほんの一定数あるので、注意してもいいかも。張り紙作るとか
- ・多くの人に使うために取りすぎないようになどのポスターを貼る。
- ・借りたら新しいナプキンを持ってくる（返す）

●補充に関する記述

- ・掃除用具や予備道具が入ってるところに、ナプキンを入れておいて、使った人が自分で新しく補充しておくといいかもしれない
- ・他の高校がどうだったのかはわからないけれど、みんなが使い切ってしまうとトイレの個室に生理用品が一つも置かれていないという状況が何日か続く時があったから、委員会や係の人がその都度補充するようにしないといけないと思った。それか、気づいた人やトイレ掃除の人がすぐに補充できるように、トイレットペーパーと同じような方法で掃除道具入れに常にある程度の量を確保しておくのがいいと思った。

●衛生面に関する記述

- ・置くなら蓋付きに入れてほしい。（プラの蓋付き）
- ・設置するときに入れている箱をもう少し衛生的に良いものにしてほしい

●製品に関する記述

- ・多い日用と普通の日用とあってよかった
- ・できれば多い昼用など大きめのものも置いてもらえるとありがたいです。
- ・羽アリとナシどっちもあると良いと思う。
- ・オーガニックコットンの肌に優しいものを置いてほしい

●その他の記述

- ・トイレットペーパーの上に箱に入れて置いてあったのですが、よく箱を落とす音が聞こえてきたので設置場所はトイレットペーパーと反対側の壁などにつけると良いと思います。
- ・洋式トイレしか置いていなくて、数（洋式トイレ）も2つくらいしかないなので、洋式

トイレを増やすか、和式トイレでも設置できるよう工夫してほしいと思った。

- ・急に生理になった時など保健室に行つての手間がはぶける。中には生理用を事情があつて買えないけど人に言うのは恥ずかしいなどの意見もあると思うので置いてくれるのはありがたいです。
- ・保健室よりも利用しやすく話すことが苦手な人や、そういった話をするのが苦手な人な自分にとってすごくありがたかったです。

(4) 担当者アンケート（対象：学校の本件担当者）

担当者アンケートでは、設置期間と生理用品の残数、今後の設置希望等を確認した。

以下では、申込時に尋ねた、ひと月の保健室での配布数と併せて使用数を報告する。

学校	実証実験前 保健室での ひと月の 配布数	実証実験での使用数 (約)			実証実験 ひと月の 使用数	一人当たり のひと月の 使用数	令和5年度の 今後の 設置希望
		普通	大	3ヶ月 計			
A高	0枚	1	7	8	2.7枚	0.24枚	残数で対応
B高	※1 0枚	566	336	902	300.7枚	1.05枚	2回目発注
C高	2枚	—	—	—	—	—	—
D高	2枚	696	226	1032	344.0枚	1.60枚	残数で対応
E高	2枚	1240	950	2190	730.0枚	1.59枚	残数で対応
F高	10枚	280	178	458	152.7枚	1.13枚	残数で対応
G高	20枚	—	—	—	—	—	—
H高	※2 33枚	2357	1944	4301	1433.7枚	2.39枚	2回目発注



平均：1.33枚

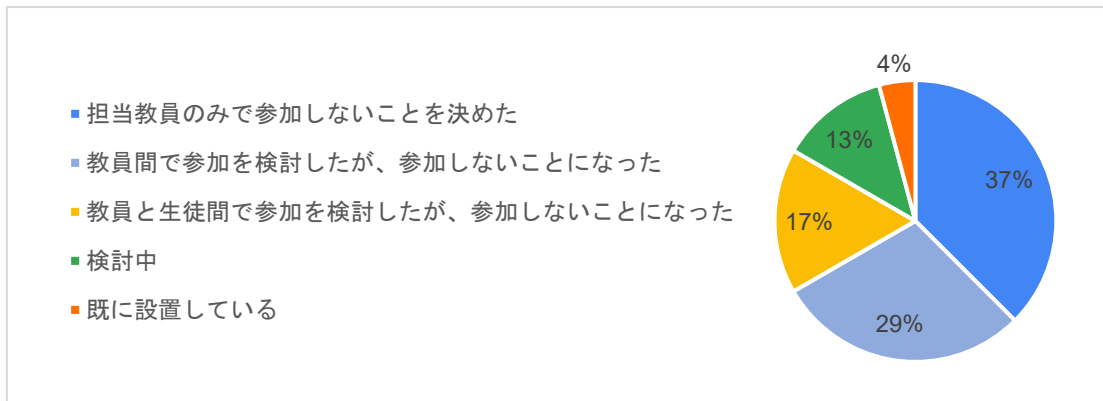
※1：購買か保健室内の自販機で購入

※2：すでに生理用品を設置している個室トイレ（1ヶ所）での配布数

■不参加校のアンケート結果

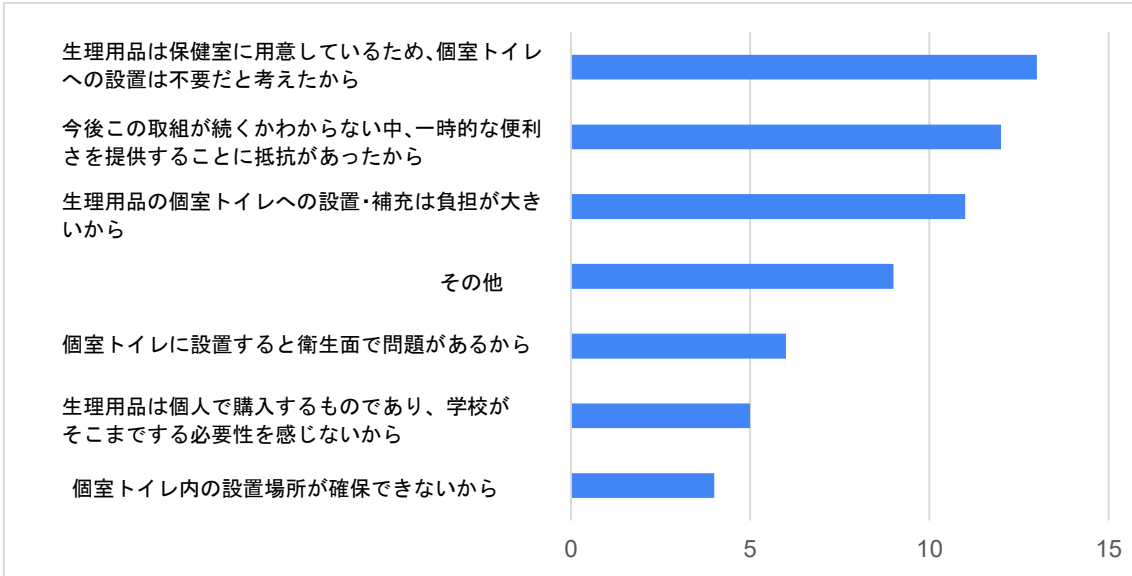
1. 実証実験に対する検討過程を教えてください。

担当教員のみで参加しないことを決めた	9
教員間で参加を検討したが、参加しないことになった	7
教員と生徒間で参加を検討したが、参加しないことになった	4
その他…検討中	3
その他…既に設置している	1



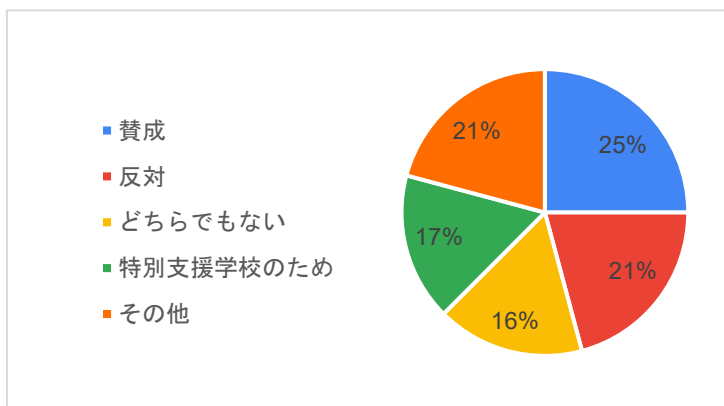
2. 上記の判断に至った理由を教えてください。(複数回答可)

生理用品は保健室に用意しているため、個室トイレへの設置は不要だと考えたから	13
今後この取組が続くかわからない中、一時的な便利さを提供することに抵抗があったから	12
生理用品の個室トイレへの設置・補充は負担が大きいから	11
その他 特別支援学校のため個々の対応がある 3 生徒アンケートで困っている生徒がいなかった 1 保健室で家庭状況改善につなげられる可能性もある 1 校舎が何棟もあり、点検や補充が難しくいたずら等に目が届かない 1 準備に時間がかかる 1 トイレに設置済 1 検討中 1	9
個室トイレに設置すると衛生面で問題があるから	6
生理用品は個人で購入するものであり、学校がそこまでする必要性を感じないから	5
個室トイレ内の設置場所が確保できないから	4



3. 設置場所や衛生面、補充への負担などの課題をクリアできるならば、個室トイレに生理用品を設置することはどうですか？

賛成	6
反対	5
その他…どちらでもない	4
その他…特別支援学校のため	4
その他…保健室で家庭状況改善につなげられる可能性もある トラブルと生徒負担増が懸念 予算に懸念 実証実験に参加した他校の意見を参照したい 設置済	5



4. 上記のように回答した理由を教えてください。

賛成	個室トイレに生理用品を設置することは、女性の権利を擁護する社会へ向けての基盤作りの一環になるから
賛成	体育等で生理用品を携帯できない場面もあるのでトイレに設置してあることで安心して学校生活を送ることができる。
賛成	取り組みの目標や実際に取り組まれていることには最初から賛成していたため。
賛成	小中学でもそのような動きのある学校もあるため
賛成	生徒、教員より小・中学校でもあったなど、意見をもらったため。
賛成	—
その他：どちらでもない	予算を十分に確保できるならよいとも思う。基本的には自分で用意すること、必要な時に使用することなどのルールが徹底が課題だと思ったため、賛成とは言い切れない。
その他：どちらともいえない	人的・金銭的な負担や、衛生面でのトラブル等の可能性を考えるとまだ判断しかねる
その他：どちらでもない	すべての課題をクリアすることが本当に可能なのか、取組は単年度だけでなく継続されるのか等疑問が残ります。また、生理用品を持参する必要がない、トイレトペーパーのように「そこにあるのが当たり前」という感覚を生徒が身につけてしまっても、学校を一步出れば社会ではまだまだ普及していないのが現状と感じます。仮にすべての条件がクリアされても、実施には関係者で検討が必要かと考えます。
その他：現段階ではどちらでもない	検討中
その他	クリアできるのであれば賛成だが、予算的のことを考えると検討が必要だと感じる。
その他：女子トイレに既に設置しているが、個室には置いていない。	個室に置いていないのは、必要性を感じないため（現在女子トイレの入り口付近の、手に取りやすいところに置いている）。個室に置くことができないわけではない。
その他：他の学校で実証実験された学校からの意見などを参考に考えたい。	高等学校のみに設置しても、進学や社会に出た際に、どこでももらえる状況が整っていない。そのため、どこでももらえるべきという思いや、どこにでも設置してあるべきという考えが定着し、自分の体のリズムを把握したり、管理する習慣や力が育たないのではという理由。また、保健室や家庭科室など女性教員がいる場所に生理用品を常備しており、必要な生徒は、取りに来て使用

	しているため。
その他	トラブルの多い学校では色々なケースが想定されるため、周囲の理解を得るのが難しい。委員会の仕事も多く、特定の生徒負担となるのも避けたい。理想は無料で提供できる自販機のようなものがほしいです。
その他	生理用品を購入できないということは家計もひっ迫し、家庭環境もよくないものと思われます。生理用品を頻繁に保健室に取りに来る生徒がもしましたらそれをきっかけに話をし家庭状況を改善できることもあるのではと思っています。本校は女子生徒は600名程いますが生理用品を取りに来る生徒は1週間に多くても2名程度で必要性を感じていません。
反対	生理用品は個人で用意するものだと思うから
反対	社会に出た時、自分の体(月経周期)を把握し、生理用品を準備できるようになってほしいから。
反対	スーパーや娯楽施設、図書館等のほとんどの公共機関に設置されていない中、学校だけに設置することに疑問を感じるため。また、自分で管理する力を身につけることも必要と感ずるため。
反対	全く提供できない環境ではないので設置の必要性を感じない。
反対	現状では必要性がないため
その他: 児童生徒個人での使用が難しい。	障害のある児童生徒を対象とした学校であるため。
その他: 本校では不要と考えている	体調面の把握を教員が行っており、必要な時には保護者へ連絡することができるため、生徒が困ることがないように対応することができる。
その他: 本校には不要	設置しない理由のところでも述べた通り、障害特性に応じた指導を行う点と、社会に出た時に全てのトイレにナプキンがあるわけではないので、自分で準備する習慣付けが本校の生徒には必要と考ずるため。
その他	発達に差があるので、一人一人の特性に応じて対応できるよう、設置の仕方を検討していく。

5. 実証実験への参加について、個別相談を希望されますか？

希望する（後日、候補日を連絡します）	0
希望しない	22
校内で調整して改めて連絡したい	2

6. その他、本取組についてのご意見等があれば教えてください。

着眼点はとても良いと思いますが、本当に必要な対象者が利用できるかどうかは分かりません。保健室設置など別の方法での対応でもよいかと思えます。

生理用品を含め自分自身の衛生管理をすること（例えば、宿泊研修や校外研修では生理用品は自分で準備する、コンタクトを使用している人はメガネやコンタクトケースは携帯する、寒さに備えてカイロを準備するなど）が大切であることを機会を捉えて啓発していきたい。

一律で学校の女子トイレにナプキンを設置すると決める等、各学校の取り組みや実験にするのではなく、県で統一した動きになるとよいように思いました。また、学校外の施設ではトイレにナプキンが『置かれていない』のが当たり前であるので、結局は自分で用意しなければならない（特に卒業後）という点は変わらないなと感じています。

Ⅱ. 結果のまとめと問題提起

■事前アンケートより

1. 生理用品が手に入らなかった経験

- ・ 経済的理由 10 人
- ・ それ以外の理由 96 人（急な生理、自分で購入するには金欠、家族に言いにくい等）
- ・ 経済的理由で交換頻度を減らしたことがある 86 人
- ➡ 全体の約 7.6%＝約 13 人に 1 人が手に入らなかった経験がある
全体の約 6.6%＝約 15 人に 1 人は経済的理由で交換頻度を減らしたことがある
- 生理用品の確保は、一定数の人が抱えている問題と言える。
交換頻度を減らすことによる、健康への悪影響も懸念される。

2. 困った経験

- ・ 学校に生理用品を持ってきていなくて困ったことがある…75%
- ・ 学校に生理用品を持ってきていてもトイレに持って行き忘れて困ったことがある…63%
- ・ 生理用品を人から借りたことがある…75%
- ・ 生理用品を保健室でもらえることを知らない…生理の経験がある人 40% ない人 88%
- ➡ 生理用品が手元になく学校で困った経験をしたことがある…1114 人(85%)
- 多くの人が学校生活の中で困った経験をしている。
保健室でもらえる学校が多いと思われるが、その認知には課題がある。

3. 生理用品の無償配布について

- ・ よいと思う 生理の経験がある人の 99% 生理の経験がない人の 96%
- ・ よくないと思う 生理の経験がある人の 1% 生理の経験がない人の 4%
- ➡ 事前アンケート全回答 2001 人 よいと思う 1954 人／よくないと思う 47 人(2.3%)
<よくないと思う理由>
自分は使わない（衛生面が気になる、身体に合ったものを使いたい）
財政負担が気になる（税金、本当に必要な人のみ無償で良い、自己負担すべき）
トラブルの懸念（持ち帰る人がいるのでは）
- よくないと思う理由の中にも、財政負担やトラブル懸念で反対している人は数名。
困っている人が生理用品を確保できる体制は必要とほとんどの回答者が考えている。

■事後アンケートより

1. 無償配布した生理用品の利用と反応

- ・一度でも利用した人…74%
- ・利用場面…学校に持って行き忘れ 23%、トイレに持って行き忘れ 28%、急な生理 48%
次に生理がきた時のため(保管用)1% (4件)

●急な生理のため利用したという回答が半数であった。

無償配布がよくないと思う理由や不参加校アンケートで、たくさん持ち帰る人がいるのではないかといった意見が見られたが、今回のアンケート結果では次回のための保管用との回答は4件であった。

- ・便利だった…93%
- ・あってもなくてもどちらでも変わらない…7%
- ・ない方がよい…0% (2件)

➡便利だったとの回答には、実際に個室トイレに設置されていたことで助かったこと、急な生理に対する不安感の解消につながったこと、校内でカバンから生理用品を取り出すことへの恥ずかしさの解消につながったことなどが記載されていた。

どちらでも変わらないと回答した67人は全員、実証実験の生理用品を利用していない。身体に合ったものや使い勝手の良いものを選択したい、補充の課題に関する指摘などが挙げられていた。

ない方がよいとする2つの意見のうち1つは、記述内容から選択ミスの可能性もある。もう1つは、設置方法に関する意見が示された。

●今回の実証実験で生理用品を利用した人は全体の7割程度であった。利用していない人の中にも、安心感があつたなどの意見が多く見られた。

こうしたことから、学校生活を快適に過ごすうえで効果的な取組のひとつと考えられる。

2. 改善策等

- ・生理用品の種類、補充、衛生的な設置方法などについて意見が挙がった
 - ・生理用品を必要な人が使えるようにするためのルールや、ごみに関する言及があつた
 - ・その他、各校の実情に応じた改善策の提案などが挙がっている
- #### ●実証実験参加校での取組事例を共有することで、課題として挙がった事項について改善策が検討できるものと思われる。

■不参加校アンケートより

1. 実証実験への対応

- ・教員のみで参加しないことを決めた学校が66%（16校）
 - ・教員と生徒で検討した結果、参加しないことを決めた学校が13%（4校）
 - ・保健室にあるため個室トイレへの設置は不要、一時的な取組になるのではという危惧、設置や補充の負担感が参加しないことを決めた理由の上位（各約50%）
 - ・ほか衛生面の心配25%、個人で購入すべき約20%、設置場所に課題約16%
 - ・特別支援学校からは、生徒一人ひとりに対する個別対応の必要性が挙げられた
- ➡保健室との関係について、事後アンケートでは、97%の生徒が個室トイレにある方が利用しやすいと回答しており、利便性と保健室で対応する意義等を今後さらに検討していく必要が感じられる。
- 一次的な便利さの提供に対する懸念に関連して、一律で方針を決めた方が導入しやすいとの自由記述回答もあるが、今後関係機関と調整したい点である。
- 補充や衛生面、設置場所に関しては取組を実施した学校の事例を公開したい。
- 個人で購入すべきという考え方については、経済的理由で確保しづらい生徒が一定数いることを踏まえて改めて検討したい。
- さまざまな懸念が挙げられたが、前向きに解決できる課題であることが見込まれる。

2. 本取組に対する賛否

- ・賛成は25%、反対は21%、その他の回答が半数以上であった
 - ・学校以外では設置が当たり前ではない現状、自身で管理スキルを習得してほしいという願いも多くあげられていた
- ➡その他の回答では、上述「1. 実証実験への対応」であがった課題を乗り越えられるのかといった疑問や、特別支援学校であるため難しいといった意見が多くを占めており、明確に反対とする意見は21%（6/24校）であった。
- さまざまな懸念が挙げられたが、前向きに解決できる課題であることが見込まれる。
- 学校以外の場所での現状を踏まえた懸念については、一方で小中学校でも導入されていたため賛成とする意見があるように、社会の「当たり前」を改めて見つめている取組であることを踏まえて考えていきたい。

■問題提起

1. 検討過程

- ・実証実験は78校に案内したが、参加した高校は8校と少数であった
- ・不参加校アンケートは70校に案内したが、回答は24校（約35%）と少数であった
- ・説明会への参加、実証実験への参加、不参加校アンケート回答という一連の経過について、本件に対して何らかのリアクションがあったのは78校のうち41校（52.6%）であった
- ・不参加校アンケートによると、66%は教員のみで不参加を決めている
- 約半数の学校に、ボトムアップによる意思決定を求めた本取組の趣旨が伝わっていないように思われる。

2. さまざまな課題感

- ・設置や補充に対する負担感や課題、衛生面への懸念、想定されるトラブル（持ち帰り・いたずら）に対する懸念などが、教員・生徒それぞれから一定数あがっている
- ・（一律で設置となる際には）税金を利用することに対する抵抗感が、本取組への反対につながっている回答が一定数みられる
- ・保健室に設置しているから良い、保健室を通じて家庭状況の改善を図りたいといった意見も一定数みられる
- ・特別支援学校での取組が難しいという意見が複数寄せられているが、実証実験に参加した特別支援学校もある
- 挙げられているほとんどの課題は、各校の取組事例を探求し、公開することで解消を図ることができる内容と見込まれる

おわりに

岡山県議会での陳情採択を経て開始した本取組は、当初の想定より少数の 8 校で実証実験が行われています。8 月から 9 月に開催した説明会・個別相談会では、本取組の趣旨や経緯、設置方法の具体案、スケジュールや申込方法などを案内しました。また、利用する生理用品のすべてを本取組で用意する生理用品にして欲しいという意図はなく、必要な時に利用できるようにしたいことも伝えました。

実証実験に参加した学校の反応はおおむね良好で、本当に助かった、安心できたとの生徒の意見が多数寄せられています。事前アンケートや不参加校アンケートでは、トラブル等に対する懸念もみられますが、事後アンケート結果ではそうした記述は確認できず、実証実験期間中に個室トイレに設置した生理用品を利用した生徒は 74%、保管用の利用は 4 件と、必要に応じた利用であったことがわかります。生理用品の配布数は、2022 年度に生理革命委員会が所属校で実施した実証実験結果（1 人あたり 2.5 枚/月）を踏まえて女子生徒数に応じて必要数を算出し、実証実験参加校に 3 か月分を送付しました。想定を上回る利用は確認されておらず、各校で適正に利用されたものと考えています。

一方で、補充や製品、ルール等については事後アンケートからも改善が必要な様子が確認できました。これらについては、各校の取組事例の共有・公開などで知見を蓄積していくことや、各校生徒のボトムアップによる改善案の検討が望まれます。

参加校が 8 校であったことからニーズが少ないという捉え方もあるかもしれませんが、アンケートによると 66%が教員のみ判断で不参加が決まったとのことで、生徒のニーズを踏まえた現状であるとは言えません。また、本取組が継続するかわからない中、一時的な便利さを提供することに抵抗があったとの回答も多かった点も注目したいです。

参加校生徒による事後アンケートでは、継続を望む意見が大多数を占めており、生徒のニーズは明らかです。経済的事情はもとより、心身の健康を念頭に、継続的な取組になるよう、今後は岡山県と共に検討を進めていく必要があると感じています。

学校は災害時に避難所になることがほとんどですが、校内に一定数の生理用品が常備されていると、非常時の活用も想定できます。さまざまな立場の方、そして何より当事者である高校生の声をしっかりと受け止めて、改善も図りながら全県でこの取組を浸透させていきたいです。